



No.244

2019.11.3

# 四季報

発行

藤沢探鳥クラブ

〒251-0038

藤沢市鵜沼松が岡 5-13-13

藤山方 0466-25-1817



ハヤブサ (2015年7月大磯町) 撮影: 嶋岡 章

<11月例会> 11月17日(日)

## 渋沢丘陵探鳥会

(緩やかな坂道)

※雨天中止

そろそろ紅葉も始まっているでしょうか? ゆっくりと秋の里山を歩きましょう。渡ってきた冬鳥が見られればラッキー。

**集合場所** 小田急線藤沢駅改札口 8:15 同駅発  
8:20 快速急行最前車両乗車、相模大野駅 8:41  
着・乗換、急行小田原行 8:49 発、渋沢駅 9:27  
着下車

**持ち物** 観察用具、弁当(必携)、飲み物、雨具  
等 **解散** 現地又は渋沢駅 14:30 頃を予定

**担当・問合せ** 藤山 0466-25-1817 谷 0466-34-0381

<12月例会> 12月15日(日)

## 境川遊水地探鳥会と忘年会

(平坦) ※雨天時探鳥会中止ただし忘年会は実施  
境川と和泉川の合流部に広がる境川遊水地(俣野及び下飯田遊水地)へ行き、水鳥などを観察します。忘年会は「海湘丸」で開催、詳しくは8頁  
**集合時間・場所** 8:30 小田急六会日大前駅改札口(急行は止まりません) 忘年会のみ参加の場合は11:50 湘南台駅西口交番前集合「海湘丸」の送迎バスで会場へ

**持ち物** 観察用具、飲み物、弁当(不要)

**解散** 現地 14:00 ごろ

**担当・問合せ**(探鳥会) 青山 0466-87-2489  
嶋岡 0466-50-5816 (忘年会) 8頁参照

## 川名 通年探鳥会報告

9月1日(日) 晴 8:05~10:55

大石 正子

9月最初の日ということもあり、蒸し暑さの中での探鳥会となりました。鳥たちはまだ夏休み中?と思えるくらいなかなか姿を現してくれません。視線を川の中に移すと…首の長い大きな亀が。ところがそれはスッポンでした。滑らかな表面の甲羅に 尖った頭。まちがいありません。一度噛みついたら 絶対離さないというスッポン。怖さと共に、スープはどんな味などと考えたのは 私だけでしょうか。

しばらく行くと カワウ、イソヒヨドリなどお馴染みの鳥に出会うことができました。一瞬飛ぶ姿を見せてくれたカワセミは、その後葉陰に身をひそめ 体の一部を見せるのみとなりました。私たちは立ち止まり、カワセミとの隠れん坊を、しばし楽しみました。

川名緑地では、イヌビワという植物を見ました。ビワではなくイチジクの仲間だそうで

黒く完熟した小さな実の中は、まるでイチジクの果肉。鳥たちのご馳走になるのでしょうか。

**見聞きした鳥** イソヒヨドリ、メジロ、カワウ、トビ、アオサギ、スズメ、シジュウカラ、キジバト、カワセミ、イソシギ、ハクセキレイ、カルガモ、ヒヨドリ、コサギ、ハシブトガラス、ハシボソガラス (16種) 参考: 混血ガモ、ガビチョウ、ドバト (3種)

**参加者** 城殿博、青山喜行、相原宏之、菅谷芳雄、谷誠一、飯島秀子、福田修子、石井浩子、大石正子、森静子、酒井天栄、橋本孝、藤山素子 (13名)

10月6日(日) 曇 8:00~11:00

森 静子

前日の強い陽射しと違い曇天の過ごし易い気温の中の探鳥会でした。コンクリート壁にしがみつようなイソヒヨドリに話が弾み、鳴き声を聴いただけで何の鳥か当てる皆さんに感心し、今の時期としてはそこそこの種類の鳥に出会えました。カワセミを見た時は参加者が一列に並び皆が双眼鏡を構えている光景にほのぼのさを、感じました。歩きながら

### 表紙写真説明 (2015. 7. 14)

久しぶりにアオバトを見に、大磯照ヶ崎へ行った時のことです。台風の影響で波が高くアオバトは、海水を飲むに苦労していました。いつも下りる岩になかなか下りられない様子でした。平日でしたがギャラリーが多く誰かが、上空を見上げて「ハヤブサだ」の声がして、慌ててレンズを上に向けて撮った写真です。ハヤブサはアオバトを狙っていたのですが、未だ若く、見ていた範囲ではアオバトは無事でした。

嶋岡 章

鳥や植物の会話を楽しみながら探鳥会を過ごすことができました。

**見聞きした鳥** ハシブトガラス、カワセミ、カルガモ、トビ、イソヒヨドリ、ムクドリ、コサギ、オオバン、キジバト、ハクセキレイ、アオサギ、モズ、コゲラ、スズメ、ヒメアマツバメ、ハシボソガラス、ヒヨドリ、メジロ、カワウ、シジュウカラ (20 種) (参考 ; アヒル、ドバト)

**参加者** 橋本孝、藤山素子、石井浩子、青山喜行、飯島秀子、森静子、佐藤武、大石正子、谷誠一、福田修子、嶋岡章 (11 名)

## 例会報告

### 葛西臨海公園探鳥会

9月15日 (日) 晴れ 9:40~13:45頃  
城殿 博

残暑が厳しいものの、好天と連休中日とあって朝から人出で賑わい、午後からは園内の随所でイベントが開かれ喧騒の中にあった。

この地での探鳥会は昨年3月以来となった。当日は広い公園の東側の「上の池」と「下の池」を取り囲む林内を周遊しながら、旧江戸川河口を経て、海浜公園の西なぎさの東側の岬突端までのコースとなった。朝方から照りつける日差しを避けるように木陰の先にはまず上の池。秋の渡りの季節には少し早かったせいか、池にはサギとカイツブリそれにオオ

バンの姿が各1羽。前方で観察記録をとる鳥類園のスタッフに聞いたところ、まだカモ類の種類も渡来数もわずかと言う。池畔の数カ所に設けられた観察スポットでもワクワクするような場面は少なく、唯一上の池と下の池を二分する箇所では小魚を狙う若いカワセミと2羽のホシゴイ (ゴイサギの幼名) に興味がそそられた。河口付近の東屋で昼食をとった後、岸边沿いに鳥影を追うも干潟が少ないせいでサギ類とシギ類の姿がチラホラ。海浜公園に通じる橋を渡ると前方には潮位の引いた砂浜が広がっていたが、潮干狩りに興じる人たちに圧倒されてトリの姿はさっぱり。海上の杭を双眼鏡越しに凝視するも期待したミサゴやお馴染みのクロツラヘラサギの姿の発見に至らず。東西のなぎさの間の水路沿いに岬の先までの行程にも少数のシギやカモの姿があった。この岬の突端から眺めた東のなぎさには数え切れないほどのウやサギ類、それにカモ類の羽を休める姿が堪能できたが、カモ類の姿を見極めるのは難しかった。前回見たような多彩なカモ類の姿が見られるのはもう少し先の季節のようだ。

**見聞きした鳥** キョウジョシギ、カイツブリ、キアシシギ、ヒヨドリ、ウミネコ、スズメ、オオバン、シジュウカラ、スズガモ、ダイサギ、カワウ、ゴイサギ、オナガ、コサギ、カワセミ、コチドリ、アオアシシギ、アオサギ、カルガモ、ハクセキレイ、ムクドリ、キジバ

ト、ハシボソガラス、ハシブトガラス、メジロ、エナガ、セイタカシギ、セグロカモメ、オオタカ、マガモ (30種)

**参加者** 大石正子、吉澤三郎、中村幸男、水越喜代蔵、城殿博、藤山素子、青山喜行、谷誠一 (8名)

### **葛葉緑地探鳥会**

10月20日(日)曇りのち晴れ9:45~13:15

飯島 秀子

10月も半ば過ぎなのにまだ蒸し暑い曇り空の中、葛葉緑地へ歩き始めた。住宅街の空の上をヒヨドリ、スズメ、ムクドリがにぎやかに飛びかっていた。

19号台風による影響が心配でしたが、くずはのつり橋から見た川の流れは静かでした。

なかなか鳥の姿を見られない私たちを楽しませてくれたのは「アサギマダラ」という蝶でした。長い旅路の果てなのかどうか羽は傷んでいました。

昼食をとった公園の大きな金木犀にメジロが数羽、花をついばんでいました。「声はするのに姿は見えず」で予定より早く探鳥会は終了。緑地を出たらすぐそばの電線にエゾビタキです。一種追加で帰路につきました。

**見聞きした鳥** ハシボソガラス、ハクセキレイ、イソヒヨドリ、ムクドリ、コゲラ、オオタカ、セグロセキレイ、モズ、メジロ、ヒヨドリ、シジュウカラ、ヤマガラ、キジバト、

スズメ、ハシブトガラス、ヒメアマツバメ、カワラヒワ、エゾビタキ (18種)

**参加者** 石井浩子、青山喜行、秋山孝、谷誠一、小林弘子、本田英昭、飯島秀子、藤山素子 (8名)

### **江の島探鳥会報告**

9月13日(金) 曇り 8:25~11:50

谷 誠一

今日は、9月8日夜中、台風15号の被害後の探鳥会です。島は静かなのですが、カラスが50羽以上の群れで飛び回り、アオサギが、木の上や岩場に留まり、台風から避難して居るように見えました。

島の龍野ヶ岡自然の森の管理者の話では、「道に20cm以上葉っぱや小枝が積り、島民総出で掃除をした。島は、2日間停電し冷蔵庫の生物が腐り、廃棄の時の臭いが大変でした」と。建物は、一軒の屋根が飛ばされる。この屋根が50m以上離れた、崖の竹藪に引っ掛かり小屋のように見えています。龍恋の鐘より奥は、倒木が多く立入禁止です。他に岩屋の前の、修復したばかりの階段が跡形もなく、無くなっていました。

**見聞きした鳥** ハクセキレイ、アオサギ、スズメ、イソヒヨドリ、イソシギ、ダイサギ、コゲラ、トビ、ハシボソガラス、ハシブトガラス、ウミネコ、カワウ、オオミズナギドリ、メジロ、ハヤブサ、ユリカモメ、ツバメ (17種) (参考;ガビチョウ、ドバト)

**参加者** 大石正子、藤山素子、森静子、嶋岡章、城殿博、佐藤武、国府方幸子、高橋和也、秋草幸子、谷誠一（10名）

10月11日（金）

曇り時々小雨 8：35～11：15

谷 誠一

今日は、台風19号が来る2日前、江ノ島は人も少ないのですが、店のシャッターも締まっているところ多く静かでした。海は静かで白波も立っていません。しかし陸地の手前で急に大きな高波が現れ岩や浜に押し寄せます。海水は、



撮影；藤山 10月11日

海の底を流れて来て陸で行き場がなく盛り上がって大きな波に成るようです。

### 自然の声

自然の声は、神奈川県内で観察された事柄を載せています。皆様もふるってご投稿ください。

年	月	日	時間	場所	報告者	観察内容
2019	9	9～10	10:00 台	鶴沼松が岡5	藤山素子	庭木にオオルリ♀1
		21	12:40			エゾムシクイ1 庭木地上1m以下の低いところの枝を行ったり来たり。足はピンク色。その後10月に入っても何度か現れた。
		22	12:50			庭木にマミチャジナイ1 一瞬止まり飛び去る。一瞬シルエットからツグミかと考えたが、白い眉斑とベージュのボディが印象に残った。
		27	7:30 9:55			メボソムシクイ1 庭木の枝を行ったり来たり。
	10	5	朝から昼まで			庭木や隣家の木でウグイス地鳴き。11:50 ごろ早鳴きでチャリチャリと鋭く繰り返し鳴く。テリトリー侵入警戒の為か？
		7	11:30	横須賀市観音崎	嶋岡章	ヒヨドリが公園の上空を海沿いに100羽位の群で通過

龍野ヶ岡自然の森で、狸の子供2頭(大きさは、大人の猫位)見ました。この狸は、2組の親から今年、生まれた9頭の内の2頭で他に2頭居り、他の5頭は、島の外へ橋を渡って出て行き、残っている4頭の狸も11月中には、この島を出て行くそうです。

**見聞きした鳥** ハクセキレイ、カルガモ、ウミネコ、イソヒヨドリ、スズメ、シジュウカラ、ハシボソガラス、ハヤブサ、ヒヨドリ、ウグイス、モズ、ハシブトガラス、トビ、メジロ(14種)

**参加者** 野崎直子、藤山素子、谷誠一(3名)

### **新林公園の山道を歩く会**

10月8日(火) 晴れ 9:00~10:50

**参加者** 橋本孝、藤山素子

9月は台風15号で山道に入ることができませんでしたが、10月はその大きな爪痕を見ながらの山歩きとなりました。

直径30センチ以上の大木が倒れ、特に北風を受けたと思われる場所は空の天井が明るく感じられるほどでした。ガンクビソウ、オケラ、ホトトギス等が咲きノシランが疲れて咲いていた。江の島が見られる見晴らしのエリアのコナラ?(近づけず確認し忘れた)の木の根元に巨大な黄土色の塊が2か所あり、オオスズメバチが元気に飛んだり樹液を吸ったりしていた。(帰宅後市公園課へ連絡、確認しているが未処理との事、被害がないことを祈

るばかり)。10:20には森久方向樹上でツクツクホウシのなく音、今年最後か?

また大型台風が近づいているとの事、大きな被害が出ませぬように。(10/10 藤山記)

**見聞きした鳥** メジロ、ヒヨドリ、ウグイス、シジュウカラ、ヤマガラ、トビ、ハシブトガラス、ハシボソガラス(8種)

### **■藤沢探鳥クラブ創立30周年記念植樹の次郎柿にやっと実が1つ生りました!■**

30周年を記念して新林公園古民家敷地内に植樹させていただいた「次郎柿」に、待望の実が生りました。たった一つですが、おいしいのか?五分の一位誰かがついばんでしまっていました。今年は40周年の記念の年、今年を機に会も柿の木も実り豊かになりますように。(藤山記)



撮影;藤山10月8日

### **運営委員会報告**

運営委員会では、下記の議題について討議されました。

9月1日 四季報243号講評、行事結果、次の行事確認、40周年記念について等

10月6日 四季報244号について、忘年会について、行事予定・結果確認、40周年記念等

## **行事等案内**

### **川名通年探鳥会** 毎月第一日曜日

12月1日(担当:藤山、未定)

1月5日(担当:橋本、未定)

集合時間 8:00 ※雨天中止

集合場所

JR藤沢駅南口名店ビル前地下道入り口付近

### **江の島探鳥会**

毎月第2金曜日 ※雨天中止

11月8日(金)・12月13日(金)

集合 8:30 解散 12:00頃

集合場所

江の島弁天橋を渡った左の公園藤棚の下

連絡先 谷 0466-34-0381

### **遠藤笹窪谷観察会**

11月30日(土) ※小雨中止

11月になりました。探鳥会を行います。冬鳥シメ、モズ、ノスリ等が来ます。多くの参加を、お待ちしております。

集合場所 慶応大学バス停向 スルガ銀行前

集合9:00 解散 12:00 スルガ銀行前

担当 谷 TEL 0466-34-0381

### **新林公園の山道を歩く会**

毎月第2火曜日 ※雨天中止

11月12日(火)・12月10日(火)

集合 9:00 新林公園パーゴラの下

解散 12:00頃 同上

連絡先 橋本孝 0467-85-6077

### ◆ユリカモメカウントにご協力ください

市内を流れる引地川と境川(含柏尾川)に上っているユリカモメおよびカワウをカウントします。

日時:12月21日(土)雨天時12月28日(土)

10:00~ 各地区約30分程度川下から川上へ向かいカウント

区間:引地川(河口~湘南台近辺まで)、境川(河口~立石橋)、柏尾川(新川名橋~JR橋)を協力いただける方の人数で調整できるだけ多くの方のご協力をよろしく願いいたします。(結果はメールか電話で)

担当&連絡先:藤山<sup>注)</sup>

### ◆ガン・カモカウントにご協力ください

引地川河口からしろした橋(小糸川合流点)迄、飛来しているカモ類をカウントします。結果は日本野鳥の会神奈川支部へ報告いたします。

日時:1月18日(土)雨天時1月25日(土)

集合:8:15小田急線鶴沼海岸駅 8:30頃引地川河口(R134鶴沼橋歩道橋下)

解散:11:30頃 引地川しろした橋

担当&連絡先:藤山<sup>注)</sup>

注)藤山(TEL&FAX0466-25-1817/E-mail motokof@jcom.home.ne.jp)

## 年会費について

年間 二千円です。納入されるときにはお間違えないようにお願いします。

## 藤沢探鳥クラブ連絡先等

藤山 素子 0466-25-1817

会費振込先 郵便為替口座番号

00230-2-38355 藤沢探鳥クラブ

郵便局以外の銀行から振り込む場合は、

ゆうちょ銀行029店 当座0038355

フジサワタンチョウクラブ

昨日まで暑かったのに一夜明ければ寒く、体調をくずしやすくなってきました。体に気をつけて又冬鳥を見に行きましょう。

投稿先を下記します  
皆様のご協力をお願いします。

嶋岡 章(原稿)

〒251-0052 藤沢市藤沢 545-72-401

e-mail : akiras.shimaoka@gmail.com

電話/FAX 0466-50-5816

青山 喜行(写真)

〒252-0816 藤沢市遠藤 930-5

e-mail : aoyama-y@jcom.home.ne.jp

## ☆2019年 忘年会案内☆

今年も忘年会を行います！改元や大きな台風の来襲があり、いろんなことがありました。食べて飲んで楽しい時を過ごしましょう！

**日時** 12月15日(日) 12:30~14:30頃

**会場** 海湘丸 藤沢市石川1-9-5 ☎050-3476-6696

**会費** ¥4,000(飲み放題付)個室

**集合** 湘南台駅西口ロータリー交番前に11:50(厳守)ここから送迎バスに乗車

➤ 探鳥会参加者は現地で解散後、上記に移動

➤ 忘年会のみの参加者は直接上記に

**申込** 忘年会に参加される方は食事及び送迎バス(無料)の手配の都合上、探鳥会から引き続き参加される方も含め必ず参加申し込みをしてください。

**申込先** 青山☎0466-87-2489(電話は19:00~20:00に)

e-mail : aoyama-y@jcom.home.ne.jp 又は嶋岡へ

**申込〆切** 12月12日(木)まで(厳守)